

15. 桂小学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年1月31日）での対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① (1) 住宅問題と人権課題について(住宅)</p> <p>○ 桂小学校区は51棟の市営住宅があります。建設後40年が経過し、居住者の高齢化が進んでいます。市営住宅の機能更新事業で住宅のバリアフリーを進めてきていますが、若い世代が定住できるような取り組みが必要だと思えます。</p>	<p>○ 住宅の老朽化は大きな課題です。市では市営住宅のあり方の検討を行っています。多くの市営住宅をどうしていくかについては、地域のみなさんとともに、まちづくりのプランやデザインを考えていきたいです。</p> <p>○ 地域のコミュニティを大切にしたいです。教育の部分では、八尾市内の学校の規模の差が開いてきていますので、小学校・中学校の学校規模の適正化を検討しています。</p>	<p>○ まちづくりの観点から、多様な世帯が居住出来るような方策について、市営住宅のあり方検討や機能更新事業計画の見直しなどの事業計画の中で、地域の意見を取り入れながら検討したいと考えておりますが、住み続けたいまちの形成につきましては、地域のコミュニティとの関わりも重要であると考えられ、その部分については地域住民の皆様の協力も必要であると考えております。</p>
<p>① (2) 住宅問題と人権課題について(人権)</p> <p>○ 同和対策により住宅が整備され、実態的差別への対策が行われてきました。差別には心理的なものもあり、対策が要りま</p>	<p>○ すべての人が人権意識をさらにもっていただけるように取り組みたいです。</p>	<p>○ 差別発言や差別落書きなどの差別事象や偏見、忌避の意識など、心理的な差別の解消に向け、市民と協働での啓発活動の実施や市民啓発セミナーをはじめとする講演会等の</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
す。		実施など、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図る取り組みを進めています。
② (1) 住宅と少子化対策について(教育) ○ 教育政策はまちづくりに重要です。	○ これからの八尾を担う子どもたちの教育に力を入れたいと考えています。	○ 今後もよりよい教育環境の整備に努めてまいります。
② (2) 住宅と少子化対策について(住宅) ○ 以前、市営住宅で暮らしていましたが、子どもが成長すると住宅が狭くなり、転居せざるを得なくなりました。子どもが2～3人いる家族が生活できるような住宅が必要です。	○ 次期総合計画では、地域別計画を取り入れます。桂小学校区は市有地・市営住宅が多いので、市のかかわりも重要だと考えています。	○ まちづくりの観点から、多様な世帯が居住出来るような方策について、市営住宅のあり方検討や機能更新事業計画の見直しなどの事業計画の中で、地域の意見を取り入れながら検討したいと考えております。
② (3) 住宅と少子化対策について(公園) ○ 校区内に公園が多く、きれいにしていきたいです。すべて市で対応することは無理だと思いますので、地域で取り組みたいですが、応援してもらいたいです。	○ 公園に関しては、幸第二公園は、地域のみなさんの協力できれいにさせていただいています。市の方でも定期的に剪定等をおこなっていますが、地域の皆さんと協力してもっと効果的な方法がないか考えてみたいです。	○ 市内の公園は329箇所あり、町会等で公園の日常管理をして頂いている場合には、公園愛護の覚書を交換しており、平成20年4月では、255団体に公園の良好な日常管理にご協力いただいております。現在、愛護会活動に必要な道具の貸与、ごみ袋などは市からの現物支給で対応しております。
③ 学校規模適正化について ○ 桂小学校では、各学年1クラスです。校区が狭く、統廃合されるのではという危	○ 学校規模の適正化については、平成22年8月に、審議会から答申をいただく予	○ 小・中学校については平成20年に「小中学校適正規模等審議会」を立ち上げ、今後の児童生徒数の推移や傾向、課

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>機感を抱いています。</p> <p>○ 現在、学校規模の適正化を検討しておりますが、桂小学校については、人数だけの議論にはしないでほしいです。</p>	<p>定です。</p> <p>○ 小学校は地域のコミュニティの単位であり重要だと考えています。審議会においては、学校の人数だけの議論をしているわけではなく、今後、いただいた意見を踏まえながら八尾市全体でふさわしい方向を考えていきたいです。</p>	<p>題等を含めて検討を進めているところです。審議会ではよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について提言を行う予定です。</p>
<p>④ 市営住宅における高齢者支援について</p> <p>○ 市営住宅の 4～5 階に暮らしている高齢者がおられますが、ほとんどの住宅にはエレベーターがありません。災害発生時には、高齢者を救出しなければならないのですが、階段では辛いです。</p>	<p>○ 住宅の機能更新の中で計画的に進めていきたいと考えますが、地域のみなさんの協力・合意が必要です。</p>	<p>○ まちづくりの観点から、多様な世帯が居住出来るような方策について、市営住宅のあり方検討や機能更新事業計画の見直しなどの事業計画の中で、エレベーターの設置をはじめ高齢者等に配慮した住宅を整備していきたいと考えております。</p>
<p>⑤ 安全対策について（歩道整備）</p> <p>○ 歩道の無い道路や路上駐車で、危ないところがあります。また、用水路の中に入って遊んでいる子どもたちを見かけることがあります。たとえば、川を暗渠にするなどして歩道を整備するのはどうでしょうか。</p>	<p>○ 歩道などは確認させていただき、危険な箇所があれば、補修等は順次実施したいと思います。用水路など、川をすべて埋め立てられるものでもありませんので、地域の見守り、声かけなどの協力をいただければと考えています。</p>	<p>○ 治水面を考えるとむやみに暗渠化することは出来ません。交通安全上必要な箇所については、順次暗渠化に取り組んでいます。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑥ 里道・水路について</p> <p>○ 府営住宅の中に水路が通っているのですが、管理が市に移管されていると聞きました。不法に占有している物件があり、危険ですので、を早く撤去してもらいたいです。</p>	<p>○ 里道・水路については市に管理が移管されました。過去の経過から色々な権利関係が発生していますが、対応を進めていきたいと思えます。</p>	<p>○ 高砂住宅内の件と思われますが、その中に里道・水路が残っている事は認識しています。</p> <p>そこに不法占有物件があり危険というご意見でございますので、早急に住宅管理者であります大阪府と協議を行い調査の上対応していきます。</p>
<p>⑦ 駐車場について</p> <p>○ 路上駐車や不法投棄が増えてきています。地域住民の間での不公平感もあります。地域も協力して考えていきたいです。</p>	<p>○ 市と地域でよい関係を築き、取り締まりの体制も含めてご協力をお願いしたいです。</p>	<p>○ 本市では自動車の迷惑駐車防止に向けて地域が主体となってパトロールを実施される際に必要なチラシ等をお渡ししています。</p> <p>また、悪質な迷惑駐車車両があれば対応策について八尾警察署とともに相談をお受けいたします。</p>
<p>⑧ (1) 安全・安心について(防犯灯)</p> <p>○ 防犯灯の設置は、まちの安全・安心につながります。防犯灯のポールから設置するところは、経費負担が大きいです。</p>	<p>○ 防犯灯のポールについては、平成 21 年度から予算化していきたいと考えています。ただし、対応できる数量には限りがあるので、ご了承いただきたいと思えます。</p>	<p>○ ポール設置の場合の費用の格差解消のため、21 年度はポールに対しても一定の補助金を交付できるよう要綱を改正し、予算化いたしました。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑧ (2) 安全・安心について(防災)</p> <p>○ 地震発生時の対応について、町会で使えるマニュアルがあればよいと思う。</p>	<p>○ 地震に対しては自主防災組織の結成をお願いしたいです。防災訓練や講習会等については、お近くの出張所または自治振興委員さん、消防署にご相談ください。</p>	<p>○ 自主防災組織の活動のポイントや、家庭や地域での防災対策等を掲載したパンフレットを市役所及び各出張所で配付するとともに、関係部局と連携し、防災意識の啓発のため、地域で防災研修や訓練等に取り組んでいますので、ご相談ください。</p>
<p>⑨ (1) 校区内の施設について</p> <p>○ 公の施設の指定管理者制度が導入されてから、サークルの利用などでは、かえって使いづらくなったと思います。</p>	<p>○ 指定管理者制度は施設全体の運営管理であり、利用面については、相談に乗らせていただきたい。</p>	<p>○ 指定管理者制度の導入により、施設は市に代わって指定管理者が管理を行うことになりました。今後、地域全体から使用の要望があれば、検討していきたいと思えます。</p>
<p>⑨ (2) 校区内の施設について(コミュニティバス)</p> <p>○ 校区内にスーパーが無い。コミュニティバスが廃止されていて、自動車を運転できない人にとっては不便で、お年寄りの方がバスで買い物に行く姿を見ると胸が痛みます。たとえば、時間を決めてバスを運行するとかできないものでしょうか。</p>	<p>○ この校区は公有地が多いので、民間の商業施設参入が難しいと思います。</p> <p>○ コミュニティバスについては、乗車数が少ないこともあって廃止しています。</p>	<p>○ コミュニティバスについては、費用対効果の観点から一旦廃止したところです。本市では子どもやお年寄りを含めた市民の移動利便性の向上に向けて、様々な観点から検討を行い、八尾市として効果的な公共交通体系を考えていきます。</p> <p>また、今後は地域おける交通問題を市民とともに考える仕組みづくりに取り組んでまいります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑩ 中学校の給食について</p> <p>【欠席者意見の代読】</p> <p>○ 中国帰国者ですが、子どもが中学生になるとお弁当を作らなければなりません。他の家庭と同じように、お弁当のおかずを作ることが難しいので、中学校で給食を提供していただきたいです。</p>	<p>○ 他の校区でも中学校の給食についてのご意見をいただきました。現在の学校施設では給食提供は困難です。</p> <p>○ 学校施設の耐震化が遅れていますので、耐震化を計画的に実施していきたいです。中学校の給食は、課題ですが、施設の耐震化が優先します。</p>	<p>○ 中学校給食を実施するには、初期投資として約 30 億円、運営経費として最低約 2 億 6 千万円程度が必要であると試算しており、現状では実施は困難です。</p> <p>また、家庭で作る弁当に一定の意義があり推奨しているところですが、弁当未持参の生徒への対応については今後も継続的に検討を行います。</p>